

本冊

LESSON 14

## Great Achievements

関係代名詞を使って有名人や、彼らの功績について説明する [pp.09-93] [pp.208-211, 214-215]

1 [ ] から適切な語を選び、英文を完成させなさい。

(1) 私はインドに住むところがあります。

I have a cousin \_\_\_\_\_ lives in India.

A

(2) ジャンネットは買った本を私に見せてくれた。

Janet showed me the book \_\_\_\_\_ she bought.

B

(3) 私は彼の言ったことが聞こえなかった。

I couldn't hear \_\_\_\_\_ he said.

C

[ what / which / who ]

関係代名詞の文では、まず関係詞節が説明を加えている名詞(先行詞)が何か、そして関係詞節の中で関係代名詞が何をたらしめているかを見極めることが大切だ。(3)は先行詞にある名詞が見当たらないことにも注意が必要だ。

2 イラストの内容に合うように、与えられた語を必要な形を変えて使い、英文を完成させなさい。



[a parrot, can talk]



[the book, he, read]



[what, write]

(1) I have \_\_\_\_\_ .

A

(2) \_\_\_\_\_ was very sad.

B

(3) I didn't understand \_\_\_\_\_ in the book.

C

3 与えられた状況を参考に、空所に通語を入れて発言を完成させなさい。

(1) どんな犬を飼ってるの?と聞かれて、あなたは……

I have a white dog ( ) ( ) long hair.

A

(2) 昨日の映画はどうだった?と聞かれて、あなたは……

The movie ( ) ( ) saw yesterday was boring.

B

(3) 友人が誕生日にほしいものを知りたいあなたは……

Tell me ( ) ( ) want for your birthday.

C

4 ( ) の語句を並べかえて、日本語に合う英文をつくりなさい。

(1) ニナは7弦ギターを買った。

( has / bought / seven / Nina / a guitar / that / strings ) .

A

7弦ギター=7本の弦があるギター

(2) これらは私がアラスカで撮った写真だ。

( took / are / Alaska / the photos / these / I / in ) .

B

目的格の関係代名詞は省略することができる。

(3) 私は昔の私ではない。

( am / be / what / I / I / used to / not ) .

C

what を使った慣用表現。

5 Nao と Jason の会話を聞いて、質問に合う答えを1文で書きなさい。

(1) Where does Jason's cousin live?

A

(2) When should Nao visit there?

B

(3) What is Nao worried about?

C



### Make your own sentences!

あなたが好きな歌手や本について、「私が好きな～は○○です」と書いてみよう。さらに、「What I like about ... is ～」とそれについてあなたが好きだと思う点を説明しよう。

書いたら、友だちに「あなたが好きな～は何ですか?」とたずねる文を書いてみよう。

[好きなもの]

[その好きなところ]

[「あなたが好きな～は何?」]

**HINT** 名詞の後置修飾

名詞を修飾する場合、最も単純な方法は a nice dress のように、名詞の前に形容詞を置くやり方です。しかし、これではあまり長くて複雑な説明を加えることはできません。そこで、不定詞や関係詞節を名詞の後ろに置いて、後ろから名詞に説明を加える方法があります。a nice dress to wear to a wedding「結婚式に着ていく素敵なドレス」や、a nice dress that cost more than 50,000 yen「5万円以上した素敵なドレス」とすることで、表現の幅が広がり、さまざまな文をつくることができるようになります。

### Workbook本冊 (48ページ/1レッスン2ページ構成)

- 教科書の学習項目に焦点を絞り、豊富なヒントで学習をサポート
- イラスト問題・リスニング・状況から考える問題あり
- Make your own sentences! のコーナーでは教科書 Share & Write の準備が可能

### 別冊 書きこみ式ノート (40ページ/1レッスン2ページ構成)

- 教科書の基本例文練習&Vocabulary確認コーナーあり
- 教科書 Task のヒント&解答欄を掲載

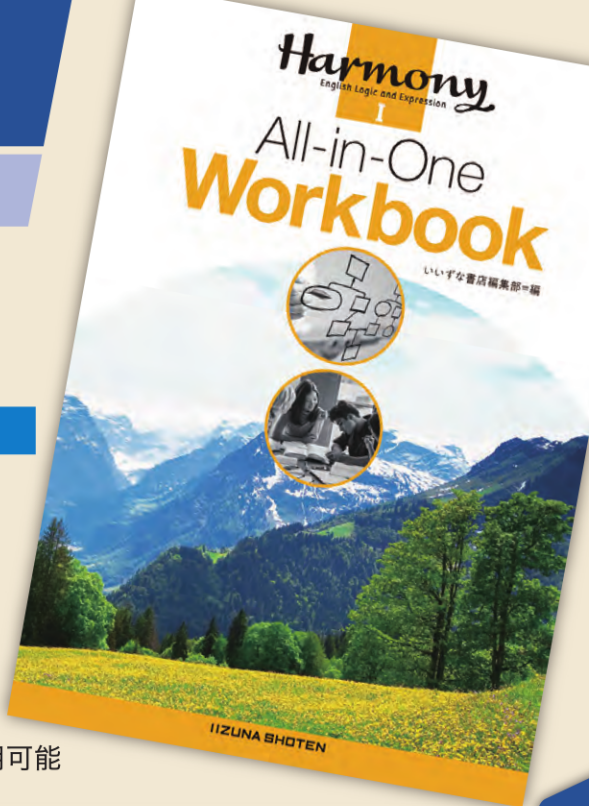
### 別冊 解答・解説書 (32ページ)

- Workbookの問題の解答, 解説, リスニング問題の SCRIPT を掲載

# Harmony English Logic and Expression

## All-in-One Workbook

いづな書店編集部編



### All-in-Workbookの内容と活用例

●Workbookは1レッスンあたり15～20分程度の学習時間を想定

活用例①: 授業中に教科書の補完としてWorkbookを使用

→全問題に出題範囲A～Cを掲載しているので  
項目ごとの学習が可能

活用例②: 生徒に配布し自宅学習用教材として使用

→出題範囲やヒントで自宅学習をサポート  
→解答・解説書は解説が豊富なため、先渡し方式でも使用可能

### 別冊 書きこみ式ノート

#### LESSON 14

## Great Achievements

関係代名詞を使って有名人や、彼らの功績について説明する 図 pp.89-93 書 pp.208-211, 214-215

### A 「～する+名詞」と伝える

関係代名詞(主格)

✓ Check! 日本語を英語にしよう。

① この大学を創立した人の名前をご存じですか。

② 彼らは障がいのある人々を助けるロボットを作っている。

#### Task 1

(1)

(2)

(3)

💡 HINT! The person の述語動詞は、過去の人なら was、生きている人なら is であることに注意しよう。

### B 「…が～する+名詞」と伝える

関係代名詞(目的格)

✓ Check! 日本語を英語にしよう。

③ あなたが最も尊敬する人のことを話してください。

④ これは私たちがほしいと思っていた新しいテクノロジーです。

#### Task 2

①

#### Voca-Check

図 ~を発明する	図 能力
図 電球	図 細胞
図 ~を発見する	図 絵画

②

③

💡 HINT! 付加疑問は、肯定文+否定形・否定文+肯定形の形になることに注意しよう。

### C 「～するもの/こと」と伝える

関係代名詞(what)

✓ Check! 日本語を英語にしよう。

⑤ 私を感動させたのは彼の発明の才能だった。

⑥ 私は彼女が発見したものが信じられない。

#### Task 3

(1)

(2)

(3)

💡 HINT! イラストを直接指す場合は it ではなく this を使うことに注意しよう。

#### HINT 関係代名詞の区別

- 先行詞が人 …… 主格: who, 目的格: whom[who]
- 先行詞がもの …… 主格: which, 目的格: which
- that …… 先行詞が人でもものでも使える
- 先行詞がなく、「～するもの/こと」の意味 …… what

#### Wrap-Up 関係代名詞のまとめ

- ・〈名詞+who/that/which+動詞 …〉で「～する+名詞」のように名詞に説明を加えることができる。
- ・〈名詞+whom[who]/that/which+主語+動詞 …〉で「…が～する+名詞」の意味を表すことができる。
- ・〈what (+主語) +動詞〉で「(…が)～するもの/こと」の意味を表すことができる。

#### Voca-Check

図 詩人	図 おろかな
図 博物館、美術館	図 勇敢な
図 ~を感動させる	図 好奇心の強い

### LESSON 14-1 関係代名詞

収録 pp.89~92

#### A 関係代名詞(主格)

pp.208~209

先行詞が「人」なら who, 「人以外」なら that / which を使う。

- ① Do you know the name of the person **who** founded this college?  
(この大学を創立した人の名前をご存じですか)
- ② They're creating robots **that** help people with disabilities.  
(彼らは障がいのある人々を助けるロボットを作っている)

①「~する人」のように、「人」に説明を加えるときは、(名詞(人)+ who + 動詞...)とする。この who を関係代名詞といい、関係詞節(関係詞で始まる語のかたまり)で説明を加える名詞を先行詞という。

thatも使うことができるが、「人」の場合、whoを使うのがふつう。

②「~するもの」のように、人以外のものに説明を加えるときは、(名詞(人以外)+ that / which + 動詞...)とする。

③④⑤の関係代名詞は説明部分(=関係代名詞節)の中で主語のはたらきをしている(主格)。



Do you know the name of the person **who** founded this college? ※ who は founded の主語にあたる。

先行詞 関係代名詞 動詞 (主語) 説明部分=関係代名詞節

#### B 関係代名詞(目的格)

pp.210~213

先行詞が「人」なら whom / who, 「人以外」なら that / which を使う。

- ③ Tell me about the person **whom** you respect most.  
(あなたが最も尊敬する人のことを話してください)
- ④ This is the new technology **that** we have wanted.  
(これは私たちがほしいと思っていた新しいテクノロジーです)

③「…が~する人」のように、説明部分に(主語+動詞)が含まれる場合は、(名詞(人)+ whom / who + 主語+動詞...)とする。whomを使うのが正しいが、口語では whoを使うことが多い。

④「…が~するもの」のように、人以外のものに(主語+動詞)を含む説明を加えるときは、(名詞(人以外)+ that / which + 主語+動詞...)とする。

③④⑤の関係代名詞は説明部分(=関係代名詞節)の中で目的語のはたらきをしている(目的格)。

Tell me about the person **whom** you respect most. ※ whom は respect の目的語にあたる。

先行詞 関係代名詞 主語 動詞 (目的語) 説明部分

⑤目的語のはたらきをする関係代名詞は省略することができる。

- ③ = Tell me about the person you respect most.  
④ = This is the new technology we have wanted.

#### α

関係代名詞が前置詞の目的語のはたらきをすることもある。  
Most of the people **whom** I talked to agreed to my plan. ※ whom は前置詞 to の目的語のはたらきをしている。

(私が話した人のほとんどは、私の計画に賛成してくれた)

### EXERCISES

1 日本語の意味に合うように、[ ]から適切な語を選びなさい。 A

- (1) ステージで踊っている女の子は私の妹だ。  
The girl [ who / which ] is dancing on the stage is my sister.
- (2) これは横浜行きの電車ですか。  
Is this the train [ who / that ] goes to Yokohama?
- (3) 私には病院で働いているおじがいる。  
I have an uncle who [ work / works ] in a hospital.

2 日本語の意味に合うように、( )に適切な語を入れなさい。ただし、関係代名詞は that 以外を使うこと。 B

- (1) あなたは昨日私たちがバスで会った男性を覚えていますか。  
Do you remember the man ( ) ( ) ( ) on the bus yesterday?
- (2) あなたが私に貸してくれた DVD はとてもおもしろい。  
The DVD ( ) ( ) ( ) me is very interesting.

3 各組の文がほぼ同じ意味になるように、( )に適切な語を入れなさい。ただし、関係代名詞は that 以外を使うこと。 A B

- (1) I have to return the book. I borrowed it last week.  
I have to return the book ( ) ( ) last week.
- (2) The woman has three cats. She lives next door.  
The woman ( ) ( ) next door has three cats.

4 日本語の意味や与えられた状況に合うように、( )内の語句を並べかえなさい。 A B

- (1) これはトムが先週買った自転車だ。  
(bought / is / this / Tom / the bicycle ) last week.  
..... last week.
- (2) 状況 あなたはブラウン先生がどういう人が説明しています。  
Mr. Brown ( the teacher / is / science / teaches / us / who ).  
Mr. Brown .....
- (3) 状況 タナカ先生が、あなたが置き忘れた筆箱を持っています。  
This is ( I've / for / that / been / the pencil case / looking ).  
This is .....

TRY! [ ]内の語を参考にして、~や~に自由に語句を入れ、オリジナルの英文をつくりなさい。 A B

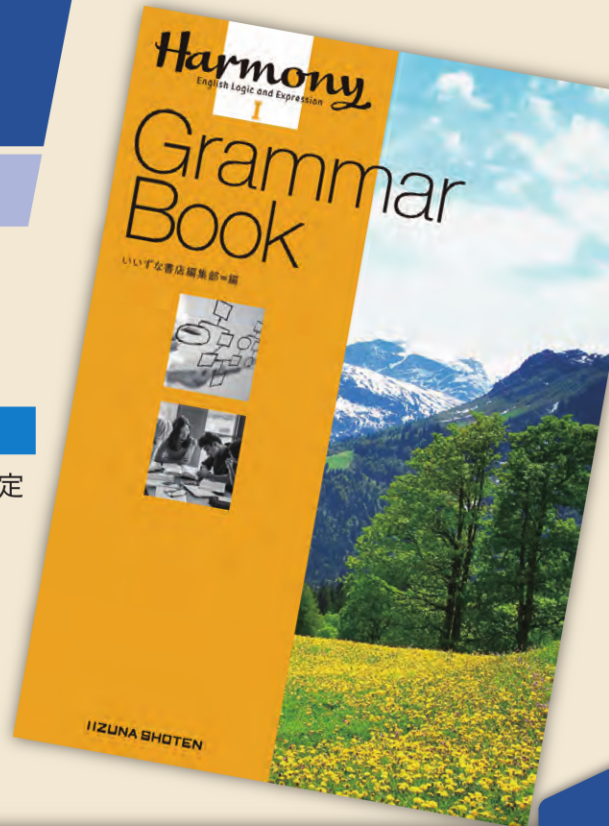
- (1) 彼女は~することができる生徒だ。[ speak / play ]  
She is a student .....
- (2) これは~が私にくれた~だ。[ book / T-shirt ]  
This is ..... me.

## Grammar Book 本冊 (80ページ / 1レッスン2ページ構成)

- 教科書の学習項目+αで、否定、時制の一致・話法、接続詞などもカバー
- 参考書『総合英語 Harmony』の参照ページを掲載、より深い学習をサポート
- 左ページで例文&文法解説、右ページで演習問題の使いやすいレイアウト
- イラスト問題・部分英作文あり
- テスト自動作成テストクリエイター対応

## 別冊 解答・解説書 (44ページ)

- EXERCISESの解答、解説、英文の日本語訳を掲載



## Grammar Bookの内容と活用例

● Grammar Bookは1レッスンあたり20～30分程度の学習時間を想定

活用例①: 授業中に教科書の補完としてGrammar Bookを使用

→教科書の未習項目は「発展」とわかりやすく記載

活用例②: 生徒に配布し自宅学習用教材として使用

→総合英語 Harmonyの対応ページを掲載: 参考書でより深い学びが可能

→実践的な問題形式で定期試験や外部試験の対策が可能

### LESSON 14-2 関係代名詞

教科書 pp.91～92

#### C 関係代名詞 (what)

pp.214～215

○関係代名詞 what は「～するもの/こと」という意味で、名詞のはたらきをする節をつくる。

- ⑤ What impressed me was his talent for invention. (私を感動させたのは彼の発明の才能だった)  
⑥ I can't believe what she discovered. (私は彼女が発見したものが信じられない)

①「～するもの/こと」は (what + 動詞 ...) で表せる。この what は関係代名詞で、名詞のはたらきをする節をつくる。関係代名詞 what は先行詞を含んでいるので、直前に名詞を必要としない。

②「～が～するもの/こと」は (what + 主語 + 動詞 ...) で表せる。

◆関係代名詞 what がつくる節は主語・補語・目的語になる。

What impressed me was his talent for invention. ※ what で始まる関係代名詞節が文の主語になっている。  
主語

I can't believe what she discovered. ※ what で始まる関係代名詞節が believe の目的語になっている。  
目的語

#### Check!

関係代名詞 what を使った表現: what I am 「今の私」、what I used to be 「昔の私」、what is called ... 「いわゆる～」、what is more 「そのうえ」、what is worse 「さらに悪いこと」など

#### 発展 関係代名詞の非限定用法

pp.216～217

○ (コンマ + 関係代名詞 ...) で先行詞に情報を追加することができる。

- ⑦ They have two daughters, who are studying abroad. (彼らには娘が2人いて、どちらも海外留学している)  
⑧ The kitchen, which was renovated recently, looks nice. (台所は、最近リフォームしたので、すてきに見える)

①⑥ 先行詞のあとにコンマを入れて、先行詞について補足的に情報を追加することができる。この用法を非限定用法 (継続用法) という。(コンマがない場合は限定用法という。)

◆限定用法と非限定用法には次のような違いがある。

【限定用法】 They have two daughters who are studying abroad.  
先行詞 関係代名詞

※留学している2人以外にも娘がいるかもしれない。

【非限定用法】 They have two daughters, who are studying abroad.  
先行詞 関係代名詞

※娘は2人だけで、2人とも留学している。

#### 文+α

先行詞が固有名詞の場合は必ず非限定用法になる。  
This is Eric, who teaches English at our school. (こちらがエリックで、私たちの学校で英語を教えています)

◆関係代名詞 that は非限定用法では使えない。非限定用法で説明を加えるときは、必ず who や which など、that 以外の関係代名詞を使う。

### EXERCISES

1 日本語の意味に合うように、関係代名詞 what を使って、英文を完成させなさい。

- (1) 私は彼女が言ったことが理解できない。  
I don't understand .....  
(2) 大切なのはお互いに助け合うことだ。  
..... is to help each other.  
(3) これは私が注文したものではない。  
This is not .....

2 日本語の意味に合うように、( ) に適切な語を入れなさい。

- (1) 私はしばしば J ポップをよく聞きます。  
I often listen to ( ) ( ) ( ) "J-pop."  
(2) 暗かった、そしてさらに悪いことに、雨が激しく降り始めた。  
It was dark, and ( ) was ( ), it began to rain hard.  
(3) この店のピザは安く、そのうえおいしい。  
This shop's pizza is cheap, and ( ) ( ) ( ), it is tasty.

3 日本語の意味に合うように、[ ] から適切な語を選びなさい。

- (1) 父は私に新しいスマートフォンを買ってくれて、私はそれを毎日使っている。  
My father bought me a new smartphone [ which / , which ] I use every day.  
(2) ケンはオーストラリア出身だが、日本語をとても上手に話す。  
Ken, [ that / who ] is from Australia, speaks Japanese very well.

4 日本語の意味や与えられた状況に合うように、( ) 内の語句を並べかえなさい。ただし、不要なものが1つ含まれている。

- (1) スーザンのお父さんは銀行に勤めているのだが、しばしば帰宅が遅い。  
( a bank / for / Susan's father / which / who / works / , ), often comes home late.  
....., often comes home late.  
(2) 状況 自分たちの友だちの意外な行動を聞いて……。  
( can't / what / we / did / believe / he / which ).  
.....  
(3) 状況 あなたはずっと作業に没頭している友だちが心配になり……。  
( need / you / some / what / that / is ) rest.  
..... rest.

TRY! [ ] 内の語を参考にして、～や…に自由に語句を入れ、オリジナルの英文をつくりなさい。

- (1) 私は～に住んでいるが、それは…で有名だ。[ temples / festival / apples ]  
I live in .....  
(2) 私が今ほしいのは～だ。[ computer / someone / TV ]  
.....